

油圧ショベル(クローラ式)
特定自主検査記録表

証明書発行日 3 年 10 月 9 日 様式SR-EHC-01-E
証明書発行No. 10-63 標準No. 0609778

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

メーカー名	CAT	管理No.	E2-006	使用者住所	中城村字久場1991番地
型式	320E	氏名又は名称	町田機工株式会社		
製造番号	SXE 03198	稼働時間	2240 h	機械管理者氏名	町田 宗才
性能	0.7 m ³	検査業者登録番号	第 17 号		
検査実施場所	町田機工(株) 宮古(営)	検査業者又は事業者住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)		
検査年月日	R3 年 10 月 9 日	検査者氏名	比嘉 正道		
		責任者名	又吉 博		

区分	No.	検査箇所	検査内容				検査方法	検査結果		補修内容
								良	不良	
エンジン	1	本体 ※ガス漏れ、水漏れが認められない場合は、この検査を省略してもよい。 ※弁すき間の異常による異音がなく、検査項目No.a,b,cに異常がない場合は、この検査を省略してもよい。	a★始動性	かかり具合、異音、予燃焼・ヒーバーの作動				目視、操作、聴診	✓	
			b★回転の状態	アクセルの作動、回転具合				目視、操作、聴診	✓	
				アイドリング回転(810 min ⁻¹)、無負荷最高回転(1790 min ⁻¹)				回転計	✓	
			c★排気の状態	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ				目視、操作、聴診	✓	
			d★エアクリナー	ケハスの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油皿				目視、触診	✓	
			e★締付け	シリンダーヘッド、マニホールドの取付				トルクレンチ	✓	
			f★弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)				シックネスゲージ	✓	
			g★圧縮圧力	圧縮圧力(MPa)				圧縮圧力計	✓	
			h★噴射圧力	噴射圧力(MPa)				ノズルテスター	✓	
			i★噴霧状態	噴霧状態 良○・不×				目視、ノズルテスター	✓	
	j★過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ				目視、聴診	✓			
	k★エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化				目視、レンチ等	✓			
	2	★潤滑装置	油圧、汚れ、油漏れ、★エレメントの汚れ・損傷				目視	✓		
3	★燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・劣化、★エレメントの汚れ・目詰まり				目視	✓			
4	★冷却装置	水圧、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・劣化、ラジエターキャップ機能・損傷、バルブ(たわみ、摩耗、損傷)、スピン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付				目視、触診、スケール	✓			
5	★電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷				目視、触診、電圧電圧計	✓			
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動				目視、操作、聴診、圧力計	—	—		
7										
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ				目視、聴診、触診、探傷器	✓		
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ				スケール、パス	✓		
	10	履帯	シュエ亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピン長、たわみ、ピン抜け、ゴムパッド(欠け・老化・摩耗)				目視、スケール、探傷器	✓		
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ				目視、スケール	—	—	
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ				目視、操作、探傷器	✓		
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケハス亀裂・損傷、取付、油圧、汚れ、油漏れ				目視、聴診、触診	✓		
	14									
制動	15	駐車ブレーキ	効き				目視、操作	✓		
	16									
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、緩み、取付、ピン・シール損傷				目視、操作、ハズ、探傷器	✓		
	18	ツース	脱落、緩み、摩耗				目視、触診	✓		
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、緩み、取付				目視、操作、探傷器	—	—	
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷				目視、操作、ハズ	✓		
	21									
油圧装置	22	作動油タンク	★油圧、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーフ目詰まり、取付				目視、石けん水	✓		
	23	フィルター	★汚れ・目詰まり、油漏れ				目視、触診	✓		
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付				目視、触診	✓		
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、★負荷時吐出量・吐出圧				目視、聴診、触診、テスター	✓		
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	巡回用冷却用		目視、聴診、触診、テスター	✓			
				走行用			✓			
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打撃、亀裂、曲がり、傷け傷	ブーム用	ブレード用	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
アーム用				スイング用	✓					
バケット用				オフセット用	✓					

3 年 間 保 存

EZ-006

証明書
発行No.

10-634

標章
No.

060 977 8

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容		
					良	不良			
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓				
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓				
	30	オイルクーラー	冷却効果、自詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓				
	31								
操作	32	操作レバー	スローワーク、バタ	目視、操作、スロー	✓				
	33								
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スロー、探傷器	✓				
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓				
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引き掛かり、異音、*ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓				
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油位、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓				
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓				
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓				
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キャ作動、ガラスの割れ・損傷		✓				
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スロー	✓				
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓				
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓				
	44	表示板	損傷、取付		✓				
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓				
	46	計器類	作動	目視	✓				
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付		✓				
	48	給油脂	(給油脂状態) 自動給油脂装置作動	目視、操作		✓	L		
49									
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓				
非排ガス装置	51	** 一酸化炭素等発散防止装置	触媒管の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、 非ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓				
事業者等への要請	次回特定自主検査実施年月 R4 年 10 月								
	使用前は保点検査を行って下さい								
補修等の措置内容									
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容					
48	ガラスの不足		R3/10.9	ガラス 給油脂					
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、関連機能欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安全法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。								
	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
		×	⊗	△	A	T	C	L	—